

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 産業団地管理事業		課名	工業課	事業No.	206	
		会計	一般会計			
		事業区分	経常	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			地域経済活性化プログラム		
	法令・例規等			桐林環境産業公園環境宣言		
事業目的	対象	市で整備した産業団地等				
	意図	適正に維持管理する				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	3年度取組	飯田市で整備した産業団地4カ所（番入寺インダストリアルパーク、一本平産業団地、桐林環境産業公園、経塚原産業団地）及び工業課で所管している城山産業用地等の維持管理を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、企業との共同作業の一部は実施できなかったものの、施設の維持管理は良好に行うことができました。	環境整備及び維持経費					382			
産業団地管理業務委託料							3,608				
その他の経費								0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	適正に維持管理された団地等の数	個所	9	9							
	産業団地立地企業と実施した環境整備	回	11	11							
	産業団地立地企業連絡会開催回数	回	4	4							
3年度決算(千円)	予算額	4,120	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	3,990	(そ) 城山産業用地貸付料								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	3,990								
一般財源	0										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	12	5	4,120	3,990	産業団地管理事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		産業団地立地企業が組織する連絡会と除草作業等の環境整備作業を共同で実施しており、作業範囲の見直しの提案をいただくなど主体性をもった取組が行われています。産業用地の維持・管理範囲が年々増加傾向にあり、法面での作業など危険箇所や特殊作業を要する箇所も増加し、一部の作業については業務委託を行っています。また、近年発生している自然災害の状況からも、調整池等の監視強化と継続した管理を行う必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		立地企業連絡会との共同作業を計画し、企業と協力して実施するとともに、市内の公有地所管課と連携をしながら産業団地周辺の環境整備に努めます。また、定期的な見回りを継続し、危険箇所などは専門業者への業務委託を行うことにより、作業の効率化と安全の確保を図ります。							
次年度に向けての取り組み		産業団地（番入寺インダストリアルパーク、一本平産業団地、桐林環境産業公園、経塚原産業団地）及び工業課で所管している産業用地（城山産業用地、伊豆木工場適地、松尾産業用地、桐林産業用地等）の維持管理を、立地企業連絡会との共同作業や業務委託などにより行います。							